



そもそも電気って どんなものなの？

まずは
ミラエネ
クイズから！



暮らしにかかせない電気けど、そもそも電気のことをよく知らない。
というママさんたちの声にお応えして、電気の特徴についてご紹介します。

ミラエネQuiz

Q 今、使っている電気は、
いつ、つくられた電気かな？



A
1時間前

B
1分前

C
たった今

1秒間で
7周半！



えっ！
たった今なの？！



実は答えは、Cの「たった今」。
遠くの発電所で作られた電気がみなさんのご家庭に届くまでには、山の中や街の中を送電線を使って運ばれてきます。電気が伝わる速さは光と同じで、なんと1秒間に地球を7周半するほどのスピードです。（秒速約30万キロメートル）
そして、電気は貯めておくことができないので、今使っている電気は今作った電気なのです。

私がかわしく
ご説明します



中部電力 西園

ただ、みなさんのご家庭や工場や病院、オフィスなど社会全体で使うような大量の電気を貯めるには技術的にもコスト的にもまだまだハードルがあります。そのため、電力会社では、時間帯や季節・曜日・気温や工場の操業計画などを踏まえ、ご家庭や工場などで使われる電気の量を予測して発電しています。

少しの量なら
貯められる

くるま



携帯電話



お掃除ロボット



先ほど「電気は貯めておくことができない」と言いましたが、正しくは「大量に貯めておくのが難しい」という意味です。少しの量なら、乾電池や携帯電話のバッテリー、電気自動車等、毎日の暮らしの中でも貯めた電気を使っていますよね。

A
少しなら
電気自動車など
貯めておけます



Q
電気って、貯めておく
ことはできないの？



福島第一原子力発電所の事故後、原子力発電に対して不安をお持ちの方は多いと思います。中部電力はくらしに欠かせないエネルギーを安定的にお届けするという責務を持つ会社として、皆さまに「エネルギーのこと、そして浜岡原子力発電所の今」をお伝えしたいと考えています。「ミラエネだより」では、なるべくわかりやすく紹介することで少しでも多くの方にお伝えできればと思っています。



ひや〜
細かい文字が
いっぱいだあ...



中央給電指令所の様子

かもろうの発見!



あつてあたりまえの
電気だけど、いつも使
えるようにするには、
いつも調整しなくちゃ
いけないんだね。

いつもバランスを見て
つくる量を
調整しているんです



ふーむ...



家庭で使う1日分の電気 = 乾電池 約5,000本!?

電気は「大量に貯めておくのが難しい」とお伝えしましたが、実際に家庭で使う電気を貯めようとする、どのくらいの電池が必要なのでしょう?

例えば、1日に家庭で使う電気を単3乾電池でまかなうと、約5,000本の乾電池が必要です! 乾電池1本100円とすると、1日50万円もかかる計算です。

ご家庭で使う分だけで乾電池5,000本ですから、病院や工場などで使う電気を乾電池でまかなおうとすると...想像もつかない膨大な量になりそうですね。

ただ「電気は大量に貯められない」とはいえ、電気を貯める技術は災害などの緊急時の重要な備えでもあるため、技術開発の取り組みも進められています。



これじゃ家中
乾電池だらけカモ...

ミラエネだより



中部電力

広報部 コミュニケーション推進グループ お問い合わせ:052-951-8211 平日9:00~17:00(土日祝、12/29~1/3は除く)